

日時 : 2015年 3月 12日 (木曜日) : Kick Off 18:00

場所 : ESTADI MPAL. OLOT

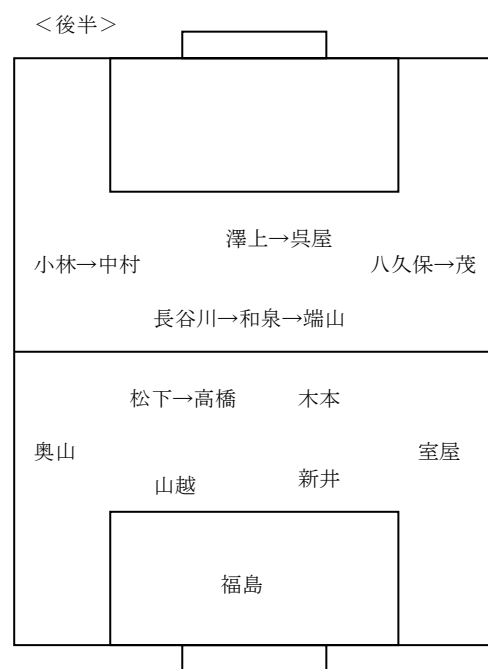
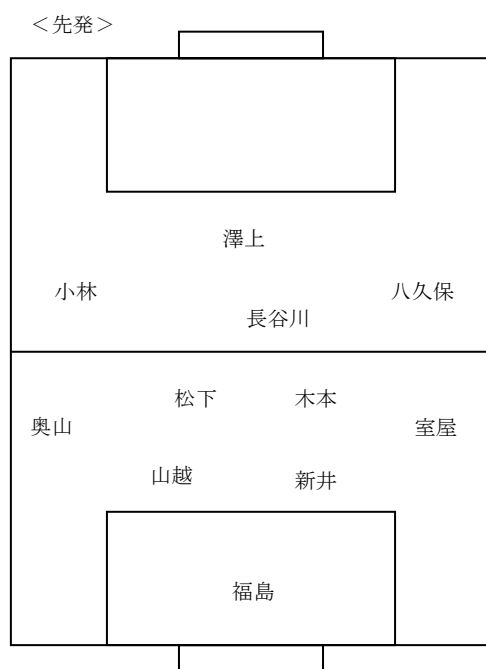
■ 試合結果 ■

全日本大学選抜 2  $\left( \begin{array}{c} 1-1 \\ 1-0 \end{array} \right)$  1 U.E. OLOT

■ 得点 ■

[時間]	[チーム]	[得点者]	[アシスト]
4分	全日本大学選抜	澤上	
7分	U.E. OLOT	Trujillo	
81分	全日本大学選抜	呉屋	和泉

■ 布陣 ■



## ■ 戦 評 ■

DENSO CUP BARCELONA IN OLOTとして全日本大学選抜とセグンダB（3部リーグ）のグループ3に所属するU. E. OLOTとOLOTのホームスタジアムで観衆約500人の中行われた。U. E. OLOTの1-4-4-2に対し、全日本大学選抜は1-4-2-3-1システムで試合に臨んだ。U. E. OLOTは、2FWに素早くボールを入れ両サイドのMFがサポートに入り突破を図る形をベースとしながら、プレッシャーが甘ければDFからボランチを使いビルドアップを行い全日本のゴールに迫った。全日本は、立ち上がり4分、相手のCBに対し2列目の長谷川がプレッシャーをかけ相手のパスミスを誘い、FW澤上がボールを奪いそのまま強烈なシュートを決め先制に成功した。しかし、試合立ち上がりの固さが目立つ全日本は、先制直後の7分、CBからボランチへのパスを相手にインターセプトされカウンターを受け同点ゴールを許してしまう。その後はやや落ち着きを取り戻した全日本は、右サイドの八久保のドリブルや左サイド小林の突破からチャンスを作るもゴールは奪えず、U. E. OLOTの左SBの身体能力の高さから突破を許す場面も見られた。後半に入ると前半相手のプレッシャーに苦しめられた松下、木本の両ボランチが球離れを早くしプレッシャーを回避、効果的な縦パスを前線に供給するようになる。そして81分には、交代出場の和泉がPA内を突破しシュートを放ち、これに素早く反応した呉屋が押し込んで2-1とした。両チームとも交代選手が多く出場した終盤も高い守備意識から相手ゴールを許さずこのままタイムアップ。地元サポーターからも多くの声援を受け素晴らしい大会となったDENSO CUP BARCELONA IN OLOTは全日本大学選抜が勝利した。最後にこの試合を11名のスタッフが熱心に観戦された現地法人のDENSO BARCELONA、リーグ期間中にも関わらず全面的に協力して頂いたU. E. OLOTのチーム関係者の皆様に改めて謝意を表したい。

（文責：全日本大学選抜コーチ 松本直也）